

# 年次報告書 2025



# 年次報告書 2025



## 目次

1. はじめに
2. ikumori プロジェクトとは /SDGs との関連性
3. ikumori 製品の販売実績と植樹実績
4. ikumori 製品のご紹介



## 1. はじめに



2021年「森からいただいた広葉樹をいただいた量だけ森にお返し」を掲げスタートした「ikumori プロジェクト」。2025年6月30日で第4期を終え、2025年7月から2026年6月までの第5期を迎えております。2021年10月に第一回の植樹で始動し、同年12月よりikumori 製品の正式発売を開始いたしまして、大変多くの反響を頂戴いたしております。

「ikumori」は林業関係者、製品生産者、販売者、購入者と、様々な立場の方々にご賛同いただきて進めるプロジェクトです。この報告が皆様とのコミュニケーションの一つとなり、息の長い広がりのある活動の一助となることを願っております。



## 2. ikumori プロジェクトとは /SDGsとの関連性



ikumori プロジェクトでは、自然に育った北海道の広葉樹をできるだけ無駄なく効率よく使用して、製品を製造販売、製品に使用した量に見合う広葉樹を植樹します。広葉樹林の面積のバランスを維持し、より豊かな生態系を育んで将来世代に貴重な森林をひきついでいきます。そしてプロジェクトの対象 ikumori 製品はインテリア素材を検討される方々にエシカルな製品の選択肢をご提供いたします。

ikumori プロジェクトは以下にご紹介する SDGs 目標を中心に取り組み、  
サステナブルな社会づくりに貢献いたします。



### 15. 陸の豊かさも守ろう

ikumori プロジェクトは、使用した北海道産広葉樹の原木量に見合う広葉樹の苗木を植樹することによって、持続可能な森林の利用を実現します。また植樹を通じて、土壌の保全をはかり、豊かな生態系を育みます。



### 12. つくる責任つかう責任

ikumori プロジェクトでは、杁(もく)や節など通常は除去される部分も意匠として使用することにより、廃棄木材を削減しています。また、ウェブサイトや SNS などを通じて、森林保全やエシカル消費などについて伝え、エシカルなライフスタイルへの関心を高めていきます。



### 13. 気候変動に具体的な対策を

ikumori プロジェクトの推進によって、二酸化炭素の固定と吸収に貢献します。ikumori 製品は国産材100%使用製品ですので外国産材の使用と比較すると輸送エネルギー=CO2排出の削減につながります。



### 17. パートナーシップで 目標を達成しよう

ikumori プロジェクトは弊社だけではなく、製造事業者や森林組合、専門家などさまざまな方々との協働で展開していきます。

## 今後取り組んでいく目標

目標の 14 と 4 に貢献する取り組みも今後行います。





### 3. ikumori 製品の販売実績と植樹実績

#### ◎第4期（2024年7月～2025年6月）製品販売実績及び植樹実績

(下表 -1) 第4期ではニレフローリングの大型案件により、ニレの原木消費量が3樹種の中で一番多くなりました。例年に引き続き、ナラはフローリングもパネルも一定数量ご購入いただいております。一方、第4期では条件を満たす植樹地が見つからず、植樹をすることが叶いませんでした。引き続き様々な立場の方と協力を進め、北海道だけでなく日本全国においても植樹候補地を積極的に探しています。(下表 -2) 1期～4期の植樹数の累計では、ナラ、センに関しては原木消費実績を上回る植樹実施数となっております。

#### 販売・植樹実績

<表-1 第4期実績>

	ナラ	ニレ	セン
フローリング販売実績	580.14 m <sup>2</sup>	1,686.42 m <sup>2</sup>	217.08 m <sup>2</sup>
パネル販売実績	550.37 m <sup>2</sup>	81.9 m <sup>2</sup>	72.07 m <sup>2</sup>
原木消費実績（※）	24本	91本	12本
植樹計画数（※）	96本	364本	48本

<表-2 プロジェクト累計植樹実績>

	ナラ	ニレ	セン
原木消費実績（※）	115本	152本	98本
植樹計画数（※）	485本	608本	397本
植樹実施数 合計	205本	86本	119本

※原木消費実績及び植樹計画数については製品に使用する原木の材積、仕様に適合する単板の材積及び木質建材として適合する歩留まり等から原木消費実績を算出し、さらに植樹した苗の20%～25%が生育すると仮定した想定概算が植樹計画数です。



## 5. ikumori 製品のご紹介

### ikumori FLOORING



#### ikumori フローリングの 3 つの特徴

- ①表層単板は北海道を代表する広葉樹の挽板を使用。基材の合板にいたるまですべて 100% 国産材 & 国内製造
- ②樹木の逞しさと生命力を感じさせる表情と木目の美しさを併せ持つ
- ③幅 150mm、長さ 1800mm と森の木立を彷彿とさせるダイナミックな製品サイズ

商品名	規格
複合北海道産ナラ150幅	【厚み】14(表層単板2mm) 【幅】150mm 【長さ】1800mm 【仕上げ】UV塗装(抗ウイルス加工) 【入数】1.62㎡/6枚/束
複合北海道産ニレ150幅	
複合北海道産セン150幅	



#### ikumori パネルの 3 つの特徴

- ①表層単板は北海道を代表する広葉樹の突板を使用。
- ②スライサーによる突板のため、挽板と同様の自然な木目の表情。また、スライス技術を駆使した突板は、自然な荒々しさを表現。
- ③幅 180mm × 長さ 1820mm と森の立ち木を彷彿とさせるダイナミックな製品サイズ

商品名	規格
北海道産ナラ	【厚み】6mm 【幅】180mm 【長さ】1820mm 【仕上げ】ウレタン樹脂塗装(リアルマット) 【入数】10枚/束 【取得認定】不燃材料認定NM-1316
北海道産ニレ	
北海道産セン	



## お問い合わせ

株式会社ニッシンイクス

マーケティンググループ

〒745-0814 山口県周南市鼓海2丁目118番63

TEL.0834-36-1700 FAX.0834-36-1711

Email : [info@ikumori.jp](mailto:info@ikumori.jp)

ikumori プロジェクト特設サイト URL

<https://ikumori.jp/>



コーポレートサイト URL

<https://www.nissin-ex.co.jp/>

